

防 災 航 空 行 政

第4 防災航空行政

1 概要

近年、社会経済の進展に伴う土地利用の変化や都市化社会の進行により、災害の態様もますます複雑、多様化し、また大規模化する傾向にある。

このような状況の中、県民の尊い生命と貴重な財産を守り、県民生活の安全と安定を確保するためには、より質の高い広域的かつ迅速な消防防災活動を展開することが必要となってきた。

このため、本県においては、空中停止、垂直離着陸が可能な防災ヘリコプターを平成5年4月に導入し、県内の消防防災機関と連携のもと、救急救助や消火活動、災害時における被害状況調査、緊急物資の輸送等に活用しており、平成29年9月に新機体に更新し、県内消防防災体制のさらなる充実強化を図っている。

2 防災ヘリコプターの性能・諸元

- (1) 名称 三重県防災ヘリコプター「みえ」
- (2) 機種 レオナルド式 AW139型
- (3) 性能・装備品等 (P. 116～117 参照)

3 防災ヘリコプターの用途

(1) 救急活動

- ア 救急車で搬送するよりも病院搬送までの時間を短縮できる救急患者の搬送
- イ 傷病者発生地への医師の搬送及び医療器材等の輸送
- ウ 高度医療機関のない地域からの傷病者の転院搬送
- エ 移植のための臓器搬送

(2) 救助活動

- ア 河川、海等での水難事故等における捜索・救助
- イ 山岳遭難事故等における捜索・救助
- ウ 高層建築物火災による救助
- エ 山崩れ等の災害により、陸上から接近できない被災者等の救出

(3) 災害応急対策活動

- ア 地震、台風、豪雨等の災害の状況把握
- イ 津波情報等の広報及び海面の監視
- ウ 離島、被災地等の孤立場所等への緊急物資、医薬品等の輸送及び応援要員、医師等の搬送
- エ ガス爆発事故、高速道路等での大規模事故等の状況把握
- オ 各種災害等における住民への避難誘導及び警報等の伝達

(4) 火災防ぎょ活動

- ア 林野火災等における空中からの消火活動
- イ 火災における情報収集、伝達、住民への避難誘導等の広報
- ウ 交通遠隔地への消火資器材、消火要員等の輸送

(5) 広域航空消防防災応援活動

近府県市等との航空消防防災応援協定等による相互応援

4 運航体制

(1) 組織

平成5年4月1日に消防防災課防災航空係（現防災対策総務課防災航空班）を設置し、三重県防災航空隊と呼称（県内の消防本部から派遣の消防職員を県職員に併任発令し、9名で構成）

(2) 航空隊基地

津市伊勢湾ヘリポート（津市雲出鋼管町2-2）

(3) 運航管理業務

操縦、整備点検等運航の管理は、中日本航空株式会社に委託

(4) 運航時間

日の出から日没まで

5 緊急運航の要請方法

(1) 要請者

市町及び消防の一部事務組合の機関の長

(2) 要請先

防災対策総務課〔三重県防災航空隊〕に電話及びファックスにより要請

(3) 防災航空隊への連絡方法

- ・事務用電話 059-235-2555、2556
- ・ファックス 059-235-2557
- ・緊急運航要請専用電話 059-235-2558
- ・防災行政無線ファックス（地上系） 8 * 145

(4) 緊急運航の要件

緊急運航は、原則として次の要件を充たす場合に運航することができるものとする。

ア 公共性

地域並びに地域住民の生命、身体、財産を災害から保護することを目的とすること。

イ 緊急性

差し迫った必要性があること。（緊急に活動を行わなければ、県民の生命、身体、財産に重大な支障が生ずるおそれがある場合）

ウ 非代替性

防災ヘリコプター以外に適切な手段がないこと。（既存の資機材、人員では十分な活動が期待できない、又は活動できない場合）

第1表 令和元年度防災ヘリコプター運行状況 (JA119M)

区 分		月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	総 計		
緊 急 運 航	救急活動	件数	1	3					5	7	4	3	1	4	28	68件 55:56 32件		
		時間	00:24	00:48					01:44	05:35	04:58	01:42	00:25	01:22	16:58			
	救助活動	件数	2	4					1	6	8	4	4	1	6		36	
		時間	01:38	03:19					01:37	05:41	06:57	05:57	02:58	00:39	06:22		35:08	
	火災防 御活 動	件数	1												1		2	
		時間	00:43												01:01		01:44	
	災 害 応 急 対 策 活 動	件数								2							2	
		時間								02:06							02:06	
	受 援	件数		4	8		8	10			2						32	32件
	災 害 予 防 運 航	自隊訓練	件数	13	2				8	12	10	11	7	12	17		92	124件 160:09
時間			17:39	02:25					11:35	16:40	14:23	14:40	10:21	16:50	21:50	126:23		
県 関 係 防 災 訓 練		件数	2							2	2					6		
		時間	01:29							01:22	02:37					05:28		
市 町 村 防 災 訓 練		件数	1						1		1	2	9		1	15		
		時間	01:21						01:04		01:08	02:13	06:23		00:42	12:51		
災 害 危 険 箇 所 等 調 査		件数	5	5						1						11		
		時間	06:29	07:20						01:38						15:27		
そ の 他 運 航	一 般 行 政 飛 行	件数	1						1						2	15件 16:32		
		時間	01:29						00:45						02:14			
	試 験 飛 行 そ の 他	件数		1					7		2	1	1	1	13			
		時間		02:35					08:10		01:13	01:38	00:22	00:20	14:18			
合 計	件数	26	15	0	0	0	17	29	30	22	24	15	29		207件			
	受 援 件 数	0	4	8	0	8	10	0	2	0	0	0	0		32件			
	時 間	31:12	16:27	00:00	00:00	00:00	22:26	29:56	31:53	29:26	21:46	18:14	31:17		232:37			
運 航 実 日 数	日 数	19	10	0	0	0	14	20	18	17	18	11	16		143日			
運 航 休 止 日 数	日 数	2	19	30	31	31	19	0	10.8	2	5	1	2		152.8日			

6 防災ヘリコプターの性能・各種装備品

(1) 概要

- ア 製造会社……………アグスタ S. p. A. 社製 (イタリア)
- イ 型式名……………レオナルド式 AW139型
- ウ 全長/全幅/全高……………16.6m/4.2m/4.9m
- エ 主回転翼……………直径13.8m
- オ エンジン (2基) …… 最大出力3,358SHP

(2) 性能

- ア 最大搭乗者数……………15名 (操縦席含む)
- イ 空虚重量……………約4,600kg
- ウ 最大離陸重量……………6,800kg
- エ 航続距離……………798km
- オ 航続時間……………約3時間53分
- カ 最大速度……………310km/h
- キ 高度限界……………6100m

(3) 主要装備品

[防災用装備品]

- ア 空中消火装置 (バケツ型の消火器具を機体下に吊り下げ、機内より操作して使用)
※ 消火バケツ 容量1,000L
- イ ヘリコプターテレビ伝送システム (可視カメラ・赤外線カメラで撮影した画像を受信局へ送信)
- ウ 投光装置 (サーチライト) (夜間における地上の各種活動支援、捜索等に使用)
- エ 機外拡声装置 (災害時の避難誘導、各種広報等に使用)
- オ ホイスト装置 (隊員の降下・引き上げ、要救助者の救助等を行う装置)
※ 272kgまで吊り上げ可能、ケーブル長約88m
- カ ストレッチャー装置 (救急用ストレッチャー) (救急活動時、傷病者を機内へ収容するために使用)
- キ 無線装置 防災行政用 (150MHz・アナログ)、消防用 (260MHz・デジタル)

[飛行用装備品等]

- ア 無線装置 (航空用120MHz・アナログ)
- イ 気象用レーダー (経路上及び周辺の気象状況を、夜間及び視野不良状態でも、操縦士が十分に把握できる装置)
- ウ 電波高度計 (電波により高度を求めるものであり、山岳地帯での飛行に有効)
- エ 応答高度計 (航空管制官に機体の位置、高度を知らせる計器で、この計器がないと主要航空管制区域への進入が許可されない)
- オ 機内乗員通話装置 (パイロット、乗員等が相互に通話を行うために必要な装置)

カ 空中衝突警告装置（機体から電波を出すことにより、機体間の位置を把握し、警告することにより衝突を防止する）

キ 緊急位置発信装置（遭難時において無線電波を発信し、避難位置を知らせるための装置）

ク ワイヤークッター（コクピットの機外上方と機首下面に鋭い剣先のような刃物で、航行上において索道等に遭遇し危険を回避できない場合にケーブルを切断し、安全を確保する）

(4) 購入価格

機体本体及び特別装備品 1,678,000,000円（消費税込）

(5) 購入先

三井物産株式会社中部支社

(6) 搭載資器材

[救急用資器材]

生体情報モニター 除細動器 蘇生バッグ 自動吸引器 頸椎固定カラー
ソフトシーネ 酸素投与器具一式 その他

[救助用資器材]

エバックハーネス デラックスサバイバースリング レスキューリング
ペリカンバック レスキューストレッチャー バックボード
フルボディーハーネス GPS ロープ カラビナ ライフジャケット
ウェットスーツ ドライスーツ マスク フィン シュノーケル ブーツ
グローブ 浮環 その他

[その他資器材]

テント シュラフ ランタン ザック 訓練用ダミー モッコ その他

第2表 令和元年度 緊急運航活動概要

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
1	火災	H31.4.6(土)15:17 ○伊勢市消防本部 <発生場所> 度会町鮑川地内	野焼き中に林野に燃え広がりがり200m延焼し鎮圧状態だったが上空から更なる延焼の危険がないか状況把握調査及びヘリテレカメラによる情報収集の要請があったもの。 出 動 _____ 15:38 現 着 開 始 _____ 15:50 業 務 終 了 _____ 16:12 帰 隊 _____ 16:21	0:43
2	水難	H31.4.19(金)08:10 ○熊野市消防本部 <発生場所> 熊野市甫母町 樫ヶ崎付近	釣り客の男性1名が流されているとの通報に捜索救助の要請があったもの。 出動途上、海保が発見、救出との無線を受信したため反転帰投する。 出 動 _____ 08:10 帰 隊 _____ 09:14	0:52
3	山岳	H31.4.20(土)12:37 ○桑名市消防本部 <発生場所> 桑名市多度町多度山	女性1名がマウンテンバイクで走行中20m滑落負傷し、救助の要請があったもの。 出 動 _____ 12:23 現 着 捜 索 _____ 12:38 救 助 開 始 _____ 12:38 救 助 完 了 _____ 13:09	0:46
4	救急 救助から の移行	H31.4.20(土)12:37 ○桑名市消防本部 <発生場所> 桑名市多度町多度山	救助後、多度中学校グラウンドにて救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 13:09 収 容 先 着 _____ 13:14 引 継 完 了 _____ 13:23 帰 隊 _____ 13:42	0:24
5	山岳	R元.5.4(土)16:40 ○津市消防本部 <発生場所> 津市安濃地内 経ヶ峰山頂付近	女性1名が経ヶ峰の山小屋で足がつって動けないとの通報により、救助の要請があったもの。 出 動 _____ 16:50 現 着 捜 索 _____ 16:57 救 助 開 始 _____ 16:57 救 助 完 了 _____ 17:46	0:56
6	救急 救助から の移行	R元.5.4(土)16:40 ○津市消防本部 <発生場所> 津市安濃地内 経ヶ峰山頂付近	救助後、伊勢湾ヘリポートにて救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 17:46 帰 隊 _____ 17:53 引 継 完 了 _____ 17:53	0:07
7	山岳	R元.5.5(日)12:26 ○鈴鹿市消防本部 <発生場所> 鈴鹿市西庄内町地内 宮指路岳ヤキ谷コース 通報*イノNo.3付近	男性1名が下山中に滑落負傷し、救助の要請があったもの。 出 動 _____ 12:42 現 着 捜 索 _____ 12:52 救 助 開 始 _____ 12:52 救 助 完 了 _____ 13:32	0:50
8	救急 救助から の移行	R元.5.5(日)12:26 ○鈴鹿市消防本部 <発生場所> 鈴鹿市西庄内町地内 宮指路岳ヤキ谷コース 通報*イノNo.3付近	救助後、県立総合医療センターにて医師に引継ぐ。 出 動 _____ 13:32 収 容 先 着 _____ 13:39 引 継 完 了 _____ 13:42 帰 隊 _____ 13:53	0:18

出勤件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
9	山岳	R元. 5. 5(日)15:24 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市大安町石樽南 竜ヶ岳長尾滝付近	女性1名が登山中、滑落負傷し、救助の要請があったもの。 出 動 _____ 15:53 現 着 捜 索 _____ 16:08 救 助 開 始 _____ 16:08 救 助 完 了 _____ 16:57	1:04
10	救急 救助からの 移行	R元. 5. 5(日)15:24 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市大安町石樽南 竜ヶ岳長尾滝付近	救助後、いなべ市ヘリポートにて救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:58 収 容 先 着 _____ 17:02 引 継 完 了 _____ 17:10 帰 隊 _____ 17:28	0:23
11	水難	R元. 5. 6(月)14:35 ○熊野市消防本部 <発生場所> 熊野市磯崎町 猪ノ鼻灯台付近	熊野消防に海保より「釣り人の荷物はあるが釣り人がいない」との通報があり三重防災に救助の要請があったもの。 出動途中、多気郡大台町上空にて地上隊が発見、確保との無線を受信したため反転帰投する。 出 動 _____ 15:02 途 中 帰 隊 _____ 15:14 帰 隊 _____ 15:31	0:29
12	山岳	R元. 9. 21(土)14:15 ○津市消防本部 <発生場所> 津市芸濃町河内地内 錫杖ヶ岳付近	17日より行方不明になっていた男性を発見したとの通報により救助の要請があったもの。 航空隊員2名をホイスト降下させ地上消防隊及び要救助者と接触させる。 地上での活動時間を考慮し、ヘリにあっては一度、基地に戻り給油する。 再度、現場上空へ向かい要救助者をレスキューストレッチャーにてピックアップし、機内収容後、津市伊勢湾HPにて要救助者を津警察署に引継ぐ。 ① ② 出 動 _____ 14:30 出 動 _____ 16:01 業 務 開 始 _____ 14:40 業 務 開 始 _____ 16:22 現 場 離 脱 _____ 15:18 現 場 離 脱 _____ 16:28 帰 隊 _____ 15:30 帰 隊 _____ 16:38	1:37
13	山岳	R元. 10. 5(土)10:06 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町御在所岳 不動滝付近	男性1名が滑落しているとの通報により救助の要請があったもの。 現場付近に向け出撃するも現場上空の気流が悪く、救助活動困難と判断し、基地帰投する。 出 動 _____ 10:28 現 着 _____ 10:42 現 場 離 脱 _____ 10:50 帰 隊 _____ 11:05	0:37
14	山岳	R元. 10. 5(土)10:07 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町御在所岳 不動滝付近	前事案に引き続き、要請があったもの。 航空隊員1名をホイスト降下させ地上消防隊及び要救助者と接触させる。 その後、エバックハーネスにて救助する。 出 動 _____ 14:26 現 着 捜 索 _____ 14:40 救 助 開 始 _____ 14:40 救 助 完 了 _____ 15:11	0:45
15	救急 救助からの 移行	R元. 10. 5(土)10:07 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町御在所岳 不動滝付近	救助後、県立総合医療センターにて医師に引継ぐ。 出 動 _____ 15:11 収 容 先 着 _____ 15:17 引 継 完 了 _____ 15:22 帰 隊 _____ 15:33	0:17

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
16	山岳	R元. 10. 6(日)13:50 ○亀山市消防本部 <発生場所> 亀山市安坂山町 仙ヶ岳白雲の滝付近	男性1名が滑落しているとの通報により救助の要請があったもの。 出 動 _____ 14:09 現 着 捜 索 _____ 14:22 救 助 開 始 _____ 14:22 救 助 完 了 _____ 15:10	1:01
17	救急 救助からの 移行	R元. 10. 6(日)13:50 ○亀山市消防本部 <発生場所> 亀山市安坂山町 仙ヶ岳白雲の滝付近	救助後、機内収容し、CPR(胸骨圧迫)を実施し、鈴鹿河川敷グラウンドにて救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 15:10 収 容 先 着 _____ 15:17 引 継 完 了 _____ 15:27 帰 隊 _____ 15:48	0:28
18	山岳	R元. 10. 6(日)16:19 ○三重紀北消防組合消防本部 <発生場所> 北牟婁郡紀北町 便石山山頂登山道付近	男性1名が両足が痙攣し歩けないとの通報により救助の要請があったもの。 出 動 _____ 16:26 現 着 捜 索 _____ 16:45 救 助 開 始 _____ 16:45 救 助 完 了 _____ 16:58	0:32
19	救急 救助からの 移行	R元. 10. 6(日)16:19 ○三重紀北消防組合消防本部 <発生場所> 北牟婁郡紀北町 便石山山頂登山道付近	救助後、機内観察を実施し、銚子河川敷駐車場にて救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:58 収 容 先 着 _____ 17:02 引 継 完 了 _____ 17:04 帰 隊 _____ 17:25	0:25
20	災害応急 対策活動	R元. 10. 13(日)05:10 ○三重県災害対策本部長 鈴木英敬 <発生場所> 伊勢志摩地方	台風19号に伴い、伊勢市宮川河口及び五十鈴川河口の河川から雑木等の流出状況、伊勢市桶部町矢田川付近及び志摩市大王町畔名付近の浸水被害状況調査のため、災害応急対策活動を実施したもの。 状況をヘリテレカメラで撮影し、無線での状況アナウンスを合わせて、災害対策本部へ映像の伝送を実施したもの。 出 動 _____ 05:57 現 着 調 査 _____ 06:04 帰 隊 _____ 07:28	1:31
21	災害応急 対策活動	R元. 10. 19(土)09:30 ○三重県災害対策本部長 鈴木英敬 <発生場所> 伊勢志摩地方	昨日からの大雨に伴い、志摩市、尾鷲市及び熊野市の浸水状況及び崩落箇所等の調査のため災害応急対策活動を実施したもの。 沿岸部の状況をヘリテレカメラで撮影し無線にて状況アナウンスを行いながら、志摩市鶴方上空へ向け飛行するも視程不良のため菅島沖にて反転帰投する。 出 動 _____ 09:58 現 着 調 査 _____ 10:14 帰 隊 _____ 10:33	0:35
22	山岳	R元. 10. 28(月)12:53 ○甲賀広域行政組合消防本部 <発生場所> 亀山市関町地内 三子山付近	甲賀広域行政組合消防本部より「男性1名が登山中20m滑落」との救助要請が滋賀県防災航空隊に入るも同県防災ヘリコプターは耐空検査による運休中のため「三重県・滋賀県航空消防防災相互応援協定」に基づき出動する。 航空隊員2名をホイスト降下させ、ヘリにあっては一度、基地に戻り給油する。 再度、現場上空へ向かい要救助者をエバックハーネスにてピックアップし、機内収容する。 ① ② 出 動 _____ 13:23 出 動 _____ 15:40 業 務 開 始 _____ 13:34 要 救 収 容 _____ 16:03 現 場 離 脱 _____ 14:40 現 場 離 脱 _____ 16:10 一 時 帰 投 _____ 14:50	1:57
23	救急 救助からの 移行	R元. 10. 28(月)12:53 ○甲賀広域行政組合消防本部 <発生場所> 亀山市関町地内 三子山付近	救助後、機内観察を実施し、鈴鹿河川敷グラウンドにて亀山市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:10 収 容 先 着 _____ 16:15 引 継 完 了 _____ 16:20 帰 隊 _____ 16:30	0:15

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
24	山岳	R元. 10. 30(水)14:43 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市藤原町坂本地内 藤原岳3合目付近	下山中の男性から同行者が転倒し、右足骨折のため動けないとの通報により救助の要請があったもの。 出 動 _____ 15:07 現 着 捜 索 _____ 15:25 救 助 開 始 _____ 15:25 救 助 完 了 _____ 15:56	0:49
25	救急 救助からの 移行	R元. 10. 30(水)14:43 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市藤原町坂本地内 藤原岳3合目付近	救助後、いなべ市ヘリポートにて救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 15:56 収 容 先 着 _____ 15:59 引 継 完 了 _____ 16:08 帰 隊 _____ 16:24	0:19
26	山岳	R元. 11. 1(金)15:53 ○紀勢地区広域消防組合消防本部 <発生場所> 度会郡度会町大杉谷 溪谷千尋滝北西600m	3名パーティーの内、女性1名が疲労により歩行不能との通報により救助の要請があったもの。 出 動 _____ 16:02 現 着 捜 索 _____ 16:21 救 助 開 始 _____ 16:21 救 助 完 了 _____ 16:40	0:38
27	救急 救助からの 移行	R元. 11. 1(金)15:53 ○紀勢地区広域消防組合消防本部 <発生場所> 度会郡度会町大杉谷 溪谷千尋滝北西600m	救助後、伊勢湾ヘリポートにて津市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:40 帰 隊 _____ 16:59 引 継 完 了 _____ 16:59	0:19
28	山岳	R元. 11. 2(土)11:49 ○東近江行政組合消防本部 <発生場所> 滋賀県東近江市 甲津畑町地内国見峠付近	4名パーティーの内、男性1名が右足首骨折疑いとの通報により救助の要請が滋賀県防災航空隊に入るも同県防災ヘリコプターは耐空検査による運休中のため「三重県・滋賀県航空消防防災相互応援協定」に基づき出動する。 航空隊員1名をホイス降下させエバックハーネスにてピックアップし、機内収容する。 出 動 _____ 12:06 現 着 捜 索 _____ 12:18 救 助 開 始 _____ 12:18 救 助 完 了 _____ 12:44	0:38
29	救急 救助からの 移行	R元. 11. 2(土)11:49 ○東近江行政組合消防本部 <発生場所> 滋賀県東近江市 甲津畑町地内国見峠付近	救助後、機内観察を実施し、大阪航空日野HPにて東近江行政組合消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 12:44 収 容 先 着 _____ 12:53 引 継 完 了 _____ 13:39 帰 隊 _____ 13:56	0:26
30	山岳	R元. 11. 2(土)14:01 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町御在所岳 中道登山道付近	男性1名が両足が痙攣し歩けないとの通報により救助の要請があったもの。 出 動 _____ 14:38 現 着 捜 索 _____ 14:51 救 助 開 始 _____ 14:51 救 助 完 了 _____ 15:28	0:50
31	救急 救助からの 移行	R元. 11. 2(土)14:01 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町御在所岳 中道登山道付近	救助後、県立総合医療センターにて医師に引継ぐ。 出 動 _____ 15:28 収 容 先 着 _____ 15:35 引 継 完 了 _____ 15:40 帰 隊 _____ 15:51	0:18

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
32	山岳	R元. 11. 16(土)08:23 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町地内釈迦ヶ岳 庵座谷登山道	2名パーティーの内、男性1名が4mほど滑落し動けないとの通報により救助の要請があったもの。 出 動 _____ 08:39 現 着 捜 索 _____ 08:51 救 助 開 始 _____ 08:51 救 助 完 了 _____ 09:33	0:54
33	救急 救助からの 移行	R元. 11. 16(土)08:23 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町地内釈迦ヶ岳 庵座谷登山道	救助後、県立総合医療センターにて医師に引継ぐ。 出 動 _____ 09:33 収 容 先 着 _____ 09:39 引 継 完 了 _____ 09:44 帰 隊 _____ 09:54	0:16
34	山岳	R元. 11. 17(日)13:30 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町地内 羽鳥峰中峠分岐付近	女性1名が足を滑らせ、岩で頭をぶつけたとの通報により救助の要請があったもの。 出 動 _____ 13:37 現 着 捜 索 _____ 13:53 救 助 開 始 _____ 13:53 救 助 完 了 _____ 14:25	0:48
35	救急 救助からの 移行	R元. 11. 17(日)13:30 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町地内 羽鳥峰中峠分岐付近	救助後、県立総合医療センターにて医師に引継ぐ。 出 動 _____ 14:25 収 容 先 着 _____ 14:31 引 継 完 了 _____ 14:37 帰 隊 _____ 14:47	0:16
36	救急 転院搬送	R元. 11. 20(水)16:45 ○湖南広域消防局 <発生場所> 搬送元:滋賀医科大学 搬送先:国立成育医療 研究センター	滋賀医科大学医学部附属病院HP→国立成育医療研究センター屋上HP→東京HPにて給油(東京都江東区)→帰隊 滋賀県防災航空隊に入るも同県防災ヘリコプターは耐空検査による運休中のため「三重県・滋賀県航空消防防災相互応援協定」に基づき出動する。 21日 出 動 _____ 09:29 収 容 先 着 _____ 09:49 収 容 先 離 陸 _____ 10:08 搬 送 先 着 陸 _____ 11:42 搬 送 先 離 陸 _____ 11:59 東 へ り 着 _____ 12:10 東 へ り 離 陸 _____ 13:00 帰 隊 _____ 14:35	3:40
37	山岳	R元. 11. 23(土)13:25 ○三重紀北消防組合消 防本部 <発生場所> 北牟婁郡紀北町 ツツラト峠山頂付近 登山道	パーティー内の、男性1名が転倒負傷し歩行できないとの通報により救助の要請があったもの。 出 動 _____ 13:51 現 着 捜 索 _____ 14:07 救 助 開 始 _____ 14:07 救 助 完 了 _____ 14:44	0:53
38	救急 救助からの 移行	R元. 11. 23(土)13:25 ○三重紀北消防組合消 防本部 <発生場所> 北牟婁郡紀北町 ツツラト峠山頂付近 登山道	救助後、松ヶ崎公園にて救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 14:44 収 容 先 着 _____ 14:58 引 継 完 了 _____ 15:05 帰 隊 _____ 15:11	0:20

出勤件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
39	山岳	R元. 11. 23(土)20:08 ○松阪地区広域消防組合消防本部 <発生場所> 松阪市飯高町蓮地内 池木屋山山頂付近	行方不明者の車が飯高町蓮の絵馬小屋の車止めで発見されたとの通報が松阪警察より同消防本部に入り、地上消防隊が捜索するも発見に至らず。同消防本部より翌24日に捜索範囲を拡大するため消防隊員投入及び物資投入の要請があったもの。 24日 出 動 _____ 07:10 資 機 材 積 載 _____ 07:30 場 外 離 陸 _____ 07:37 物 資 投 入 _____ 07:48 場 外 着 陸 _____ 07:55 場 外 離 陸 _____ 08:02 消 防 員 投 入 _____ 08:09 場 外 着 陸 _____ 08:25 場 外 離 陸 _____ 08:30 消 防 員 投 入 _____ 08:36 場 外 着 陸 _____ 08:53 場 外 離 陸 _____ 08:54 帰 隊 _____ 09:10	
40	山岳	R元. 11. 25(月)14:17 ○松阪地区広域消防組合消防本部 <発生場所> 松阪市飯高町蓮地内 池木屋山付近	23日午前上台高山脈池木屋に入山し行方不明になった要救助者の捜索要請があったもの。現場付近に向け出場するも現場上空の視程、気流が悪く、救助活動不可と判断し、基地帰投する。 出 動 _____ 14:48 現 場 離 脱 _____ 15:10 帰 隊 _____ 15:24	0:36
41	救急 臓器搬送	R元. 12. 8(日)06:47 ○津市消防本部 <発生場所> 搬送元:三重大 搬送先: 県営名古屋空港	三重で発生した臓器の緊急搬送を県営名古屋空港まで搬送したもの。 出 動 _____ 07:10 場 外 着 陸 _____ 07:16 場 外 離 陸 _____ 07:36 名 古 屋 着 _____ 07:58 名 古 屋 離 陸 _____ 08:11 帰 隊 _____ 08:32	0:49
42	山岳	R元. 12. 8(日)11:26 ○奈良県 <発生場所> 奈良県天川村地内 山上ヶ岳レンゲ辻付近	2名パーティーで登山中の男性1名が、300m滑落したとの通報により救助の要請があったもの。奈良防災は耐空検査中のため「紀伊半島三県災害等相互応援に関する協定」に基づき出動する。この要請を受け出動するも発見に至らず帰投する。 出 動 _____ 11:51 現 着 捜 索 _____ 12:15 現 場 離 脱 _____ 12:52 帰 隊 _____ 13:17	1:26
43	山岳	R元. 12. 8(日)15:00 ○奈良県 <発生場所> 奈良県天川村地内 山上ヶ岳レンゲ辻付近	No.42に引き続き要請があったもの。奈良防災は耐空検査中のため「紀伊半島三県災害等相互応援に関する協定」に基づき出動する。現着し地上消防隊及び要救助者を発見する。発見後、降下ポイントを捜索するも要救助者の現状位置での活動は不可と判断し、地上消防隊に要救助者の位置座標を送信し、基地へ帰投する。 出 動 _____ 15:09 現 着 _____ 15:32 現 場 離 脱 _____ 15:49 帰 隊 _____ 16:12	1:03
44	山岳	R元. 12. 8(日)15:00 ○奈良県 <発生場所> 奈良県天川村地内 山上ヶ岳レンゲ辻付近	No.43に引き続き要請があったもの。奈良防災は耐空検査中のため「紀伊半島三県災害等相互応援に関する協定」に基づき出動する。現着し航空隊員2名をホイスト降下させ、ヘリにあっては一度、奈良HPに戻り給油する。再度、現場上空へ向かい要救助者をピックアップし、機内収容する。 9日 ① 出 動 _____ 10:50 業 務 開 始 _____ 11:18 現 場 離 脱 _____ 11:53 給 油 帰 投 _____ 12:15 ② 出 動 _____ 12:41 要 救 収 容 _____ 13:04 現 場 離 脱 _____ 13:21	2:05

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
45	救急 救助からの移行	R元. 12. 8(日)15:00 ○奈良県 <発生場所> 奈良県天川村地内 山上ヶ岳レンジ付近	救助後、機内観察を実施し、天川村川合HPにて奈良県広域消防組合消防本部救急隊に引継ぐ。 9日 出動 _____ 13:21 収容先着 _____ 13:36 引継完了 _____ 13:44 帰隊 _____ 14:08	0:39
46	山岳	R元. 12. 22(日)14:03 ○伊賀市消防本部 <発生場所> 伊賀市高尾地内 尼ヶ岳富士見峠付近	男性1名が登山中、滑落負傷し歩行不能との通報により救助の要請があったもの。 出動 _____ 14:22 現着捜索 _____ 14:33 救助開始 _____ 14:33 救助完了 _____ 15:45	1:23
47	救急 救助からの移行	R元. 12. 22(日)14:03 ○伊賀市消防本部 <発生場所> 伊賀市高尾地内 尼ヶ岳富士見峠付近	救助後、伊勢湾ヘリポートにて津市消防本部救急隊に引継ぐ。 出動 _____ 15:45 帰隊 _____ 15:57 引継完了 _____ 16:00	0:12
48	救急 転院搬送	R元. 12. 27(金)17:32 ○津市消防本部 <発生場所> 搬送元:三重大 搬送先:川崎市立川崎 病院屋上場外離着陸場	三重大学医学部附属病院から川崎幸病院への救急搬送の要請があったもの。 東京HP(東京都江東区)にて給油し、帰隊する。 28日 出動 _____ 08:51 収容先着 _____ 08:58 収容先離陸 _____ 09:10 搬送先着陸 _____ 10:32 搬送先離陸 _____ 10:52 東ヘリ着 _____ 11:08 東ヘリ離陸 _____ 11:47 帰隊 _____ 13:20	3:18
49	水難	R2. 1. 1(水)13:53 ○熊野市消防本部 <発生場所> 熊野市磯崎町 猪ノ鼻灯台付近磯場	釣り客が海へ転落し救助の要請があったもの。 現場へ向かうも、熊野市消防本部より漁船にて救助完了との連絡を受け帰投する。 出動 _____ 14:18 途中帰隊 _____ 14:19 帰隊 _____ 14:26	0:07
50	救助 (その他)	R2. 1. 3(金)13:03 ○伊勢市消防本部 <発生場所> 度会町注連指地内 注連指川奥出橋上流 1.1*。林道注連指西線	作業中の男性が約15m滑落負傷し、救助の要請があったもの。 出動 _____ 13:22 現着捜索 _____ 13:32 救助開始 _____ 13:43 救助完了 _____ 14:11	0:50
51	救急 救助からの移行	R2. 1. 3(金)13:03 ○伊勢市消防本部 <発生場所> 度会町注連指地内 注連指川奥出橋上流 1.1*。林道注連指西線	救助後、市立伊勢総合病院屋上ヘリポートにて看護師に引継ぐ。 出動 _____ 14:12 収容先着 _____ 14:19 引継完了 _____ 14:26 帰隊 _____ 14:37	0:18

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
52	山岳	R2.1.11(土)14:28 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町地内御在所 裏道登山道7合目付近	下山中の男性1名が2m滑落負傷し、救助の要請があったもの。 出 動 _____ 14:41 現 着 捜 索 _____ 14:54 救 助 開 始 _____ 14:54 救 助 完 了 _____ 15:39	0:58
53	救急 救助からの 移行	R2.1.11(土)14:28 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町地内御在所 裏道登山道7合目付近	救助後、県立総合医療センターにて医師に引継ぐ。 出 動 _____ 15:39 収 容 先 着 _____ 15:46 引 継 完 了 _____ 15:51 帰 隊 _____ 16:01	0:17
54	救急 臓器搬送	R2.1.12(日)17:21 ○津市消防本部 <発生場所> 搬送元:三重大 搬送先:大阪国際空港	三重大で発生した臓器の緊急搬送を大阪国際空港まで搬送したもの。 13日 出 動 _____ 07:50 場 外 着 陸 _____ 07:55 場 外 離 陸 _____ 08:00 大 阪 国 際 着 _____ 08:36 大 阪 国 際 離 陸 _____ 08:45 帰 隊 _____ 09:11	1:07
55	水難	R2.1.19(日)09:14 ○熊野市消防本部 <発生場所> 熊野市磯崎町地内 貝太郎付近	釣り客が海に転落し救助の要請があったもの。 10時00分に現着し要救助者を発見するも現場付近は海岸線が入り組んでおり波も高いため救助不可能と判断し帰投する。 要救助者(CPA状態)は漁船により救助され、その後、海上保安庁から熊野市消防本部救急隊に引継がれたもの。 出 動 _____ 09:36 途 中 帰 隊 _____ 10:11 帰 隊 _____ 10:39	1:03
56	山岳	R2.2.19(水)15:58 ○東近江行政組合消防本部 <発生場所> 滋賀県東近江市政所 竜ヶ岳登山道付近	登山中の男性1名が道に迷い救助の要請があったもの。 滋賀防災は50時間点検による連休中のため「三重県・滋賀県航空消防防災相互応援協定」に基づき出動する。 出 動 _____ 16:17 現 着 捜 索 _____ 16:33 救 助 開 始 _____ 16:33 救 助 完 了 _____ 16:56	0:39
57	救急 救助からの 移行	R2.2.19(水)15:58 ○東近江行政組合消防本部 <発生場所> 滋賀県東近江市政所 竜ヶ岳登山道付近	救助後、大阪航空日野HPにて東近江行政組合消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:56 収 容 先 着 _____ 17:04 引 継 完 了 _____ 17:08 帰 隊 _____ 17:25	0:25
58	山岳	R2.3.18(水)15:24 ○桑名市消防本部 <発生場所> 藤原岳孫太尾根 ルート丸山ピーク付近	4名パーティーの内男性1名が50m滑落したとの通報により救助の要請があったもの。 出 動 _____ 15:38 現 着 捜 索 _____ 15:57 救 助 開 始 _____ 15:57 救 助 完 了 _____ 16:50	1:12
59	救急 救助からの 移行	R2.3.18(水)15:24 ○桑名市消防本部 <発生場所> 藤原岳孫太尾根 ルート丸山ピーク付近	救助後、いなべ市ヘリポートにて救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:50 収 容 先 着 _____ 16:54 引 継 完 了 _____ 17:00 帰 隊 _____ 17:18	0:22

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
60	山岳	R2.3.21(土)13:27 ○桑名市消防本部 <発生場所> 藤原町大貝戸地内 藤原岳大貝戸ルート 3合目付近	下山中の男性1名が左足首骨折の疑いによる救助の要請があったもの。 出動 _____ 13:43 現着捜索 _____ 13:58 救助開始 _____ 13:58 救助完了 _____ 14:25	0:42
61	救急 救助からの 移行	R2.3.21(土)13:27 ○桑名市消防本部 <発生場所> 藤原町大貝戸地内 藤原岳大貝戸ルート 3合目付近	救助後、県立総合医療センターにて医師に引継ぐ。 出動 _____ 14:25 收容先着 _____ 14:34 引継完了 _____ 14:38 帰隊 _____ 14:48	0:19
62	火災	R2.3.21(土)15:29 ○伊賀市消防本部 <発生場所> 伊賀市蓮池地内 狭間池付近	野焼き中に枯草火災が発生し狭間池の堤に燃え広がり枯草及び山林約400mが、延焼拡大中であることから火災防ぎょ活動の要請があったもの。 出動 _____ 15:43 場外着陸 _____ 16:03 場外離陸 _____ 16:08 場外着陸 _____ 16:36 場外離陸 _____ 16:40 帰隊 _____ 16:53	1:01
63	山岳	R2.3.24(火)13:31 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市藤原町山口 鈴北岳タテ谷付近	登山中の女性から同行者の男性1名が下の沢に転落、両足踵を負傷したとの通報が三重北指令センターに入り救助の要請があったもの。 出動 _____ 13:44 現着捜索 _____ 14:07 救助開始 _____ 14:07 救助完了 _____ 14:39	0:55
64	救急 救助からの 移行	R2.3.24(火)13:31 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市藤原町山口 鈴北岳タテ谷付近	救助後、県立総合医療センターにて医師に引継ぐ。 出動 _____ 14:39 收容先着 _____ 14:50 引継完了 _____ 14:56 帰隊 _____ 15:08	0:23
65	山岳	R2.3.25(水)07:25 ○鈴鹿市消防本部 <発生場所> 鈴鹿市小岐須町地内 入道ヶ岳井戸谷コース	前日より登山していたが滑落したとの本人からの鈴鹿消防への通報により救助の要請があったもの。 出動 _____ 08:04 現着捜索 _____ 08:17 救助開始 _____ 08:17 救助完了 _____ 09:12	1:08
66	救急 救助からの 移行	R2.3.25(水)07:25 ○鈴鹿市消防本部 <発生場所> 鈴鹿市小岐須町地内 入道ヶ岳井戸谷コース	救助後、鈴鹿川防災ステーションにて救急隊に引継ぐ。 出動 _____ 09:12 收容先着 _____ 09:19 引継完了 _____ 09:28 帰隊 _____ 09:39	0:18
67	水難	R2.3.25(水)10:06 ○桑名市消防本部 <発生場所> 桑名市太平町 湾岸揖斐川橋付近	停車された車内に遺書を残して飛び込んだ模様との通報により捜索救助の要請があったもの。現場指揮本部にホイスト降下にて航空隊員2名を投入し連携を取り捜索を実施。要救助者発見に至らず2名をピックアップし帰投する。 出動 _____ 10:42 現着捜索 _____ 10:55 業務終了 _____ 11:43 帰隊 _____ 12:02	1:20

出動 件数	種 別	要請日時・要請機関	概 況	飛行 時間
68	山 岳	R2. 3. 29(日)16:30 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町御在所岳 裏道蒼滝橋付近	四日市西警察職員が公務中、滑落負傷し歩行不能との通報により救助の要請があったもの。 現場付近にて要救助者発見をするも付近への降下活動は不可と判断、現場を離脱し帰投する。 出 動 _____ 16:48 現 着 捜 索 _____ 17:02 現 場 離 脱 _____ 17:41 帰 隊 _____ 17:53	1:05

